

## 図書購入に役立てて

### 平田建設 土幌町に寄付



【帯広発】(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は19日、土幌町立土幌中学校で図書購入費として土幌町に20万円を寄付した。地域と共にある建設企業として、

2005年から続けている貢献活動。長谷川社長が高木弘町長に寄付金を手渡し、子どもたちのこれからの生活や進路の一助となることを願った。

同社は毎年、町に対し図書購入費を寄付。ことしで20年目を迎えた。町は、中央中学校の図書購入費として寄付金を活用。購入した図書は「平田文庫」として同校図書館に配架し

長谷川社長(右から2人目)が高木町長(同3人目)に寄付金を手渡した

ている。寄付金で購入した本は、1000冊以上となっている。

今回、節目となる20回を記念して20万円を寄付。また、少しでも建設業に興味を持ってもらいたいと思い、橋梁やトンネル、道路のメンテナンス現場を撮影した本を寄贈することにした。

この日は、長谷川社長らが同校を訪問し、小林町長に寄付金を手渡した。また、同社若手社員で同校卒業生の吉川珠生さんが代表生徒に建設業に関する本を手渡した。

高木町長は本の重要性に触れた上で「学校現場からも感謝の声が寄せられている。大変ありがたい」と謝意を伝えた。

長谷川社長は取組が20年続いていることに触れ「子どもさん利用してもらい、これからの生活や進路に役立ててほしい。今後も活動を続けていく」と話した。

## 図書購入費 土幌町に贈る

### 平田建設

【帯広】平田建設(本社・土幌)は19日、土幌町に図書購入費20万円を贈った写真。

ことしで20回目となった節目の寄付を記念し、写真家の山崎エリナさんが撮影した土木現場の写



真集3冊も寄贈した。町はこれまでに1000冊以上を購入し、土幌中央中の図書室に「平田文庫」として置いている。